

制 定 2025年 8月 1日

株式会社京王プラザホテル（以下「当ホテル」といいます）は、京王プラザホテル LINE ショップカード 利用規約（以下「本規約」といいます）に基づき「LINE ショップカード」（以下「本サービス」といいます）を提供いたします。本サービスを利用される方（以下「利用者」といいます）は、本規約に同意の上でご利用ください。

第1条（スタンプサービス）

- （1） 本サービスは LINE ヤフー株式会社(<https://www.lycorp.co.jp/ja/>)が提供するサービスである LINE にてユーザー登録のうえ、京王プラザホテル公式 LINE アカウントを友だち追加することでご利用いただけます。
- （2） 本サービスで提供するサービスは以下の通りです。
 - ① 当ホテルが指定する施設におけるスタンプ獲得
 - ② 一定数のスタンプを獲得することで取得できる特典

第2条（スタンプの付与）

- （1） スタンプは、当ホテルが指定する方法（来館時の QR コード読み取り等）により付与されるものとします。
- （2） スタンプの付与条件、付与数などは予告なく変更される場合があります。
- （3） スタンプの後付けや再発行、譲渡はできません。
- （4） 利用者が不正行為を行ったと判断された場合、当ホテルはスタンプの取り消しを行うことができます。

第3条（特典の提供）

- （1） スタンプの個数に応じて、当ホテルが別途定める特典と交換することができます。
- （2） 特典は現金との引換や換金はできません。また、第三者への譲渡・転売は禁止します。
- （3） 特典の内容、提供方法、対象施設は予告なく変更または終了する場合があります。
- （4） 特典は会計前・利用前に提示された場合のみ有効とし、後日の適用はできません。また、特典の利用には LINE アプリからショップカード画面を直接提示してください。スクリーンショットや印刷物、その他 LINE アプリ以外での提示は無効とします。
- （5） 特典に有効期間が設けられている場合は、その期間内のみ利用可能です。

第4条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはならないものとします。

- （1） 不正な手段でスタンプの発行を受けスタンプを取得する行為
- （2） 本サービスのアカウントなどの第三者への貸与、譲渡または複数人による共用をする行為
- （3） 複数の LINE アカウントを利用しての重複登録、ならびにスタンプを不正取得する行為
- （4） 他人の名義や端末を用いた不正な利用をする行為
- （5） 特典の転売や譲渡をする行為
- （6） 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為

- (7) 本規約、当ホテルが別途定める各種約款、規約類または公序良俗に反する等利用者として不適格な行為、および当ホテルの事業の運営を妨害するおそれのある行為
 - (8) 反社会的勢力などへの利益供与
- 別途当ホテルが提供する SNS や投稿サービスを利用される場合は、当ホテルが別途定める「ソーシャルメディア コミュニティ・ガイドライン」が適用されます。

第5条（個人情報の取り扱い）

本サービスの利用にて取得される個人情報の取り扱いについては、当ホテルが別途定める「プライバシーポリシー【個人情報保護方針】」に従って取り扱います。

第6条（免責事項）

当ホテルは、次の各項に定める事項について、一切の責任を負いません。ただし、当ホテルの故意または重過失により、利用者に生じた損害についてはこの限りではありません。

- (1) 当ホテルは、システムエラー、ネットワーク障害、天災地変、その他やむを得ない事由により、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断できるものとします。これにより利用者に生じた損害について、当ホテルは一切の責任を負いません。当ホテルは、利用者間、もしくは利用者と第三者間のトラブルによって生じた損害に対する一切の責任を負わないものとします。
- (2) 本規約条項のいずれかに利用者が違反した場合、利用者からの当ホテルに対しての主張・訴訟に対し、当ホテルは責任を負わないものとします。
- (3) 本サービスは、LINE 株式会社のシステムによって運用されております。当ホテルはシステム運用状況に関しては一切お答えすることができませんのでご了承ください。
- (4) 利用者の LINE アカウントが LINE 株式会社の規約に基づき利用停止または削除された場合、本サービスの利用資格も失われるものとし、スタンプや特典は失効します。
- (5) 当ホテルは、本規約の変更もしくは終了、その他付随して生じる一切の損害（金銭的損害および精神的苦痛その他不利益）について責任を負わないものとします。

第7条（本サービスの中止）

- (1) 当ホテルが必要と認める場合、当ホテルはなんらの通知を行うことなく、本サービスの全部または一部の提供を中止または終了することがあります。なお、本規約に別途定める場合を除き、当該中止または終了により利用者に損害が生じた場合であっても、当ホテルはいかなる責任も負わないものとします。
- (2) 利用者が本規約に定める事項の一つにでも違反した場合、当ホテルは、なんらの通知を行うことなく本規約を解約し、当該利用者に対して、本サービスの利用を中止させることができます。

第8条（規約の変更）

- (1) 当ホテルは、当ホテルの裁量により本規約を変更することがあります。
- (2) 当ホテルが本規約を変更する場合は、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容ならびにその効力日について、効力発生日の1ヶ月前までにホテルホームページへ掲載します。
- (3) 変更後の本規約の効力発生日以降に、利用者が本サービスを利用したときは、規約の変更に同意したものとみなします。

第9条（準拠法）

- （１） 本規約は日本法に準拠します。利用者と当ホテルの間で紛争が生じた場合は、日本法を準拠法とし、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

附則

1. 制 定 2025年 8月 1日
2. 立案責任者 営業戦略室長